

～ウォーターマンについて～

歴史やモデルについてご紹介

ウォーターマンの誕生秘話

1883年、ニューヨークの保険外交員だった創業者のルイス・エドソン・ウォーターマンは、ある大口契約の署名の際、用意した万年筆からインクがドバッと漏れてしまい、重要な契約書をてしまいます。彼が急いで代わりの書類を取りに戻っている間に、顧客はライバル会社と 契約を結んでしまったのです。

この苦い経験から、彼は **インクが漏れない信頼できるペン** を作ることを決意しました。ウォーターマンは、インクの流れを制御するために毛細管現象を利用したスリー・フィッシャー・フィードを開発しました。1884年には特許を取得し、万年筆「ザ・レギュラー」を発売するに至ります。これが現代の万年筆の基礎となり、彼は「万年筆の父」として知られるようになります。

有名なモデル

カレン... 船の舳先をイメージした、ペン先と首軸が一体化した流麗なデザイン。



10,000~15,000円 前後

(ペン先18Kの場合)

エキスパート... 丸みのある太めのボディで、ビジネスシーンでの信頼感が高い定番モデル。



5,000円 前後

(ペン先18Kの場合)

ル・マン... 100周年を記念して作られた、シリーズのフラッグシップモデル。



15,000円 前後

(ベル・マン100シリーズ18Kの場合)

お査定の際は...

ペン先の写真・ペンの全体が見える写真・メーカー名がわかる写真の3点は必ずお写真をお願いいたします。特にウォーターマンは、各モデルの中でも細かく種類が分かれていますので、刻印はすべてお写真いただけますと幸いです。

ご不明な点がございましたら、商品部までお問い合わせ下さい。